

<香川県内の経済動向> (2019年4月作成分)

現在の景気：回復している。

3か月程度の見通し：緩やかな回復へ向けた動きが続くと考えられる。

個人消費：着実に持ち直している。

- ◆ 2月の百貨店・スーパー販売（速報値）は、前年比0.3%増と4か月ぶりに増加。店調後は前年比3.9%減と8か月連続で減少。
- ◆ 2月のコンビニエンスストア販売(速報値)は、前年比2.0%増と4か月連続で増加。
- ◆ 2月の専門量販店販売（速報値）は、家電大型専門店が前年比（店調前）2.6%減と2か月連続で減少、ドラッグストアが同6.0%増と47か月連続で増加、ホームセンターが同1.8%減と3か月連続で減少し、全体では同1.6%増と16か月連続で増加。
- ◆ 2月の乗用車新車販売は、小型乗用車で前年比9.2%減少したものの、普通乗用車で同10.2%増、軽乗用車で同9.2%増加し、全体では前年比4.3%増と5か月連続で増加。

住宅建築：貸家を中心に減少している。

- ◆ 2月の住宅着工戸数は、分譲住宅で前年比26.0%減少したものの、持家で同33.3%増、貸家で同120.5%増加し、全体では前年比40.2%増と3か月ぶりに増加。

設備投資：非製造業で増加し、全体では底堅く推移。

- ◆ 「全国企業短期経済観測調査結果（2019年3月）-香川県-」における2019年度のソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資）は、製造業で前年度比34.4%減少、非製造業で同64.3%増加、全産業で同8.7%減少見込み。

公共工事：減少している。

- ◆ 2月の公共工事請負額は、県で前年比3.5%増加したものの、国・独立行政法人等で同1.0%減となり、全体では同20.3%減と2か月ぶりに減少。
- ◆ 2018年4月～2019年2月の年度累計では前年比8.1%減少。

輸出：減少している。

- ◆ 2月の県内通関輸出額は、主要品目である船舶が前年比71.8%減となったことから、全体では前年比54.2%減と3か月連続で減少。

生産活動：振れを伴いつつも緩やかに持ち直している。

- ◆ 1月の鉱工業生産指数（季調済）は、前月比0.2%増加し、108.3と2カ月連続で上昇。
- ◆ 非鉄金属工業（電気金）、化学・石油石炭製品工業（医薬品）などで上昇。
- ◆ 汎用・生産用機械工業（ころ軸受・運搬用クレーン）、パルプ・紙・紙加工品工業（乳幼児用紙おむつ）などで低下。

観光：堅調に推移。

- ◆ 2月の主要観光地（レオマワールド含む）の入込客数は、前年比22.9%増と3カ月連続で増加。
- ◆ 1～2月の累計では前年比2.9%増加。

雇用情勢：好調に推移。

- ◆ 2月の有効求人倍率（季調済）は、前月比0.02ポイント上昇の1.76倍。
- ◆ 新規求人数（原数値）は、建設業、宿泊業・飲食サービス業等で増加し、製造業、卸売業・小売業等で減少となり、全体で前年比0.8%減と3カ月連続で減少。